

令和7年度 第5回 羽村市立羽村西小学校コミュニティ・スクール委員会 会議録

1 日時	令和8年 1月 17日 15時～
2 場所	羽村市立羽村西小学校 校長室
3 出席者	鈴木誠 前田富美子 臼井和希 栗原伸好 刀禰俊明 須崎和英(記録) (敬称略)
4 欠席者	なし
5 議題	1 傍聴の公開について 2 校長挨拶 3 議事
6 傍聴者	なし
7 配布資料	1 令和7年度 第5回コミュニティ・スクール委員会次第 2 令和7年度 羽村西小学校学校アンケート回答結果 3 令和8年度 羽村西小学校経営方針(案) 4 令和8年度 教育課程について(届) 5 研究発表会のご案内
8 会議の内容	<p>1 会長挨拶 これより第5回CS委員会を開始します。傍聴の確認。</p> <p>2 校長挨拶 児童の様子は、先ほどの子ども安全連絡会で、主幹教諭から報告があった通りです。今日もよろしくお願いいたします。</p> <p>3 議事</p> <p>① 学校の様子について(校長)→保護者からの回答ではおおむね8割程度は基本的には肯定になっている。小中一貫については低いのが現状だが、昨年度と比べると5～6ポイントは上がった。 <委員>特に意見無し</p> <p>② 周年行事について(校長)→前回依頼を受けていた〇〇さんが都合でご辞退したので、元PTA会長の△△さんに依頼することになった。1月21日に正式に依頼する予定である。 <委員>特に意見無し</p> <p>③ 令和8年度経営方針(校長)→都の方針を受けて、「ICT」を「デジタルとリアル」の言葉に変更した。文科省からの教員の業務量の削減についてと、教員の健康確保の措置についても入れた。 <委員>「リアル」の言葉がしっくりしない。日本語表記ではどうか。<委員>普段使う言葉ではないが、保護者世代では違和感がない。(校長)デジタルとリアルが対になっている言葉。都教委でも練った案だと思う。⇒委員間で十分審議を行い、分かりやすい言葉遣いが大切であるとの見解を得たが、今回は代わる言葉が無いので「リアル」を承認する。 <委員>定時退勤は当たり前のこと。それを書き入れることはどうなのか。(校長)経営方針に書くことで定時に帰りやすい環境が作れる。DXなどを取り入れて業務の効率化を進めていく。⇒承認</p> <p>④ 令和8年度教育課程について(校長)→。羽村市の施策と学校経営方針を合わせて作成している。来年度は祝日の関係で授業日数が少なくなっている。</p> <p>⑤ 令和8年度年間行事予定について(校長)→入学式を2日遅れて行うので、6年生の前日登校が無くなる。各行事も1週間ほど実施が遅くなる。 <委員>普段学校内にいないで、学校の様子や児童の気持ちを十分理解できていないCS委員が学校の教育課程の承認を行うことに疑問がある。<委員>CS委員の仕事として教育課程の承認があるが、承認するためにも学校の情報が入りにくい状況にあることを教育委員会に報告してほしい。⇒申し入れをして承認</p> <p>⑥ その他(校長)→。研究発表会へ参加依頼。⇒1名の委員が参加予定。(校長)前のPTA会長が辞任されて、新しい会長に副会長だった□□さんが就任しました。</p> <p>傍聴の終了</p> <p>⑦ 人事情報</p> <p>⑧ 令和8年度コミュニティ・スクール委員の選任について</p> <p>4 終回 《会長》 これにて本日の会議を終了します。</p>